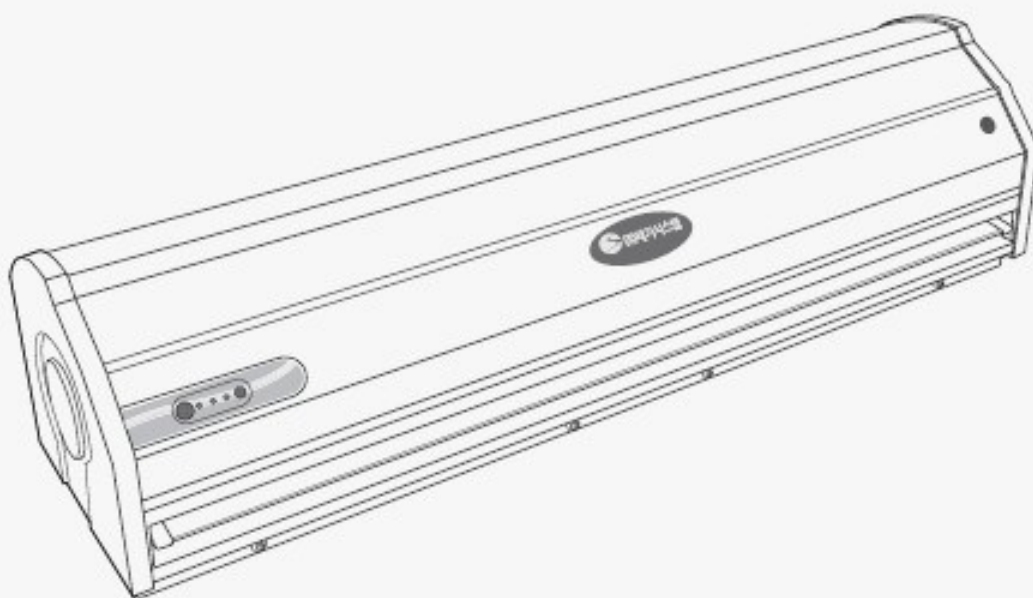




業務用エアーカーテン 取扱説明書



- ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。
- この説明書は、保証書とともに大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書はかならず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。



■安全のための注意事項







ここに示す注意事項は、安全に関する重大な内容を掲載しています。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

工事される方へのお願い

- 設置工事の前に、この設置マニュアルをよくお読みのうえ正しく設置してください。
- 試運転を必ず行い、お客様へ正しい使い方をご説明ください。
- この説明書は必ずお客様にお渡しいただき、取扱説明書・保証書とともに保管いただくように依頼して下さい。
- 本体設置時に分解をしないで下さい。
電源電線及びアース線は、プラグを外して直結しないで下さい。
漏電やショートによる感電・火災の原因になります。
- プラグの刃及び刃の周辺にほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込んで下さい。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される」内容を示しています。

 警告	<ul style="list-style-type: none"> 定格電圧・定格周波数で使用して下さい。 定格電圧・定格周波数以外で使用すると火災・感電の原因になります。 お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切ってから行って下さい。 感電やけがの原因 停電のときは必ず電源を切して下さい。 停電復帰後、急に機械が急に稼働し事故を起こす原因になります。 アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断機器を設置してください 故障や漏電の時に感電する恐れがあります。 絶対に分解・修理・改造を行わないで下さい。 火災、けが、感電の原因になります。
---	---



運転中は、吹出口の中や可動部に指や物をいれたり、高温部に触れたりしないで下さい。

けがややけどの原因になります。



製品を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。

感電や漏電による火災のおそれがあります。



ぬれた手で操作しないで下さい。

感電の原因になります。



注意



湿気やほこりの多いところ、雨水のかかる場所には設置しないでください。

製品故障の原因になります。



本体にぶら下がらないでください。

落下して、けがの原因になります。



本体の取付工事は、十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。

落下により、けがをする恐れがあります。



製品から変な音が出たり、振動・臭い・煙が出た場合は、直ちに運転を停止し、専門店にお問い合わせください。

予期せぬ事故の原因になります。



取付、お手入れの際には手袋を着用してください。

けがややけどの原因になります。



吹出口に目を向けしないでください。(特に起動時)

ゴミなどが飛んできて目に入ることがあります。

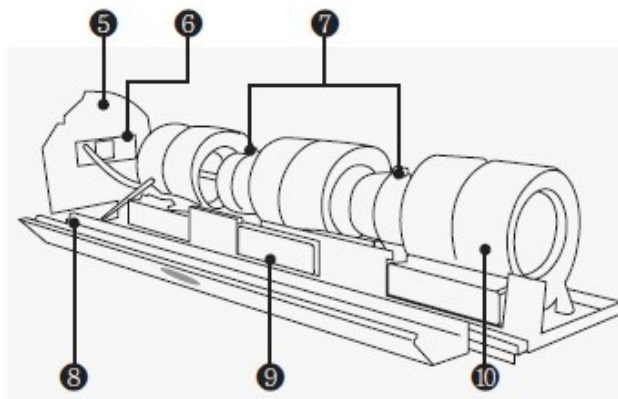
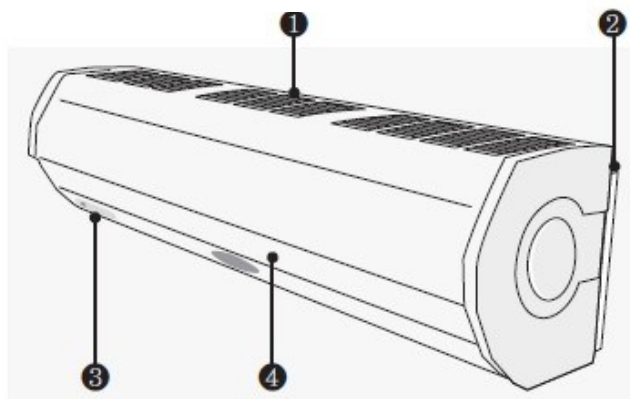


点検時などに、本体からはずした部品を落とさないよう注意してください。

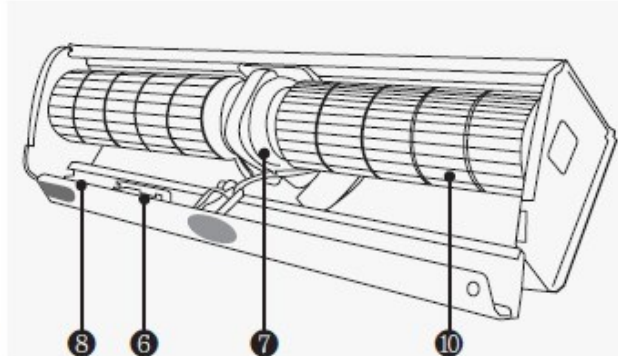
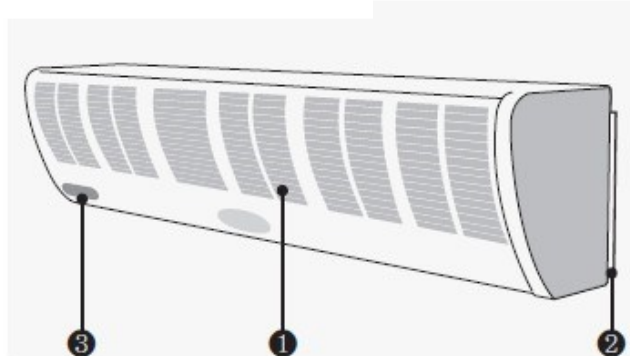
落下して、けがの原因になることがあります。

■各部の名称と材質

☆CGR 製品



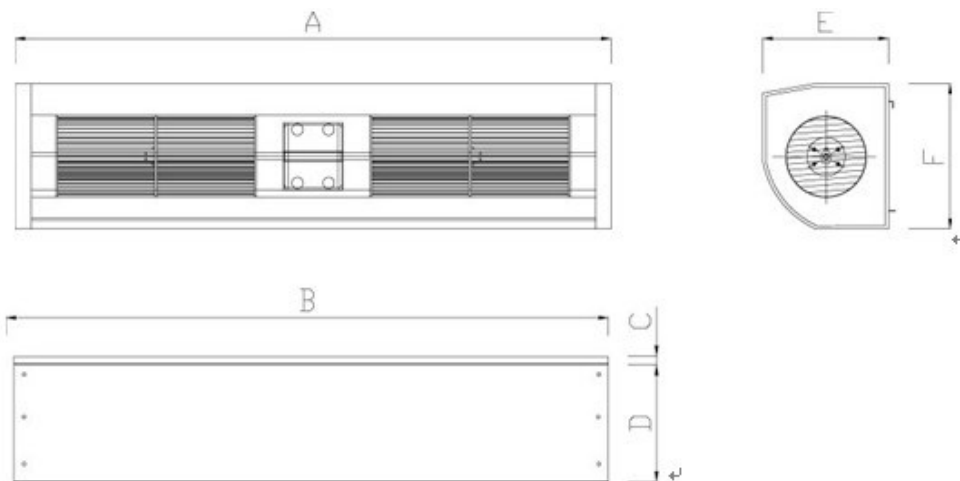
☆CCR 製品



番号	名称	材質
1	吸込口	ABS 樹脂
2	壁取付板	鉄
3	スイッチ	ABS 樹脂
4	前面ケース	CCR - ABS 樹脂 CGR - アルミニウム
5	側面ケース	ABS 樹脂
6	メイン PCB	複合製品
7	モーター	複合製品
8	スイッチ PCB	複合製品
9	吹出口	アルミニウム
10	ファン	ABS 樹脂
11	ダンパ	鉄
12	ガイド	鉄

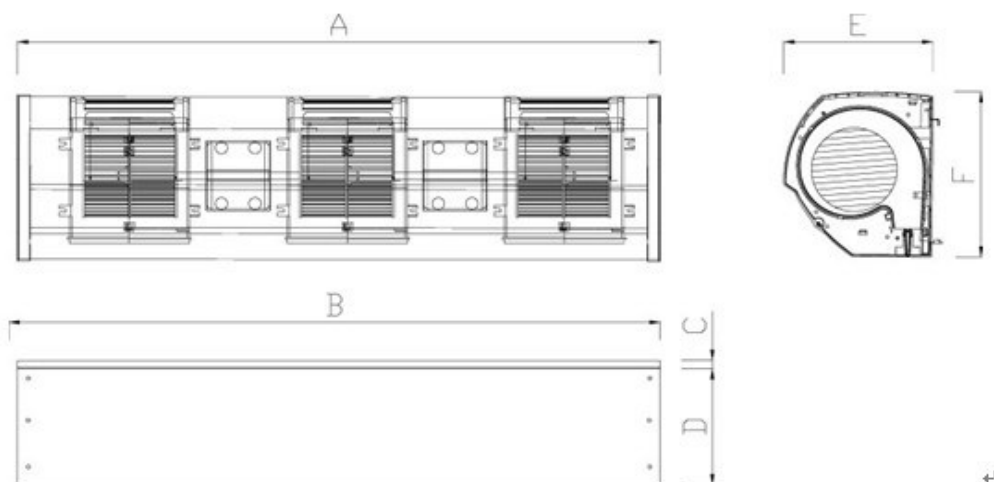
■外形寸法図

《CCR》



形名	A	B	C	D	E	F
CCR900	900	880	10	192	190	218
CCR1000	1000	980	10	192	190	218
CCR1200	1200	1180	10	192	190	218

《CGR》

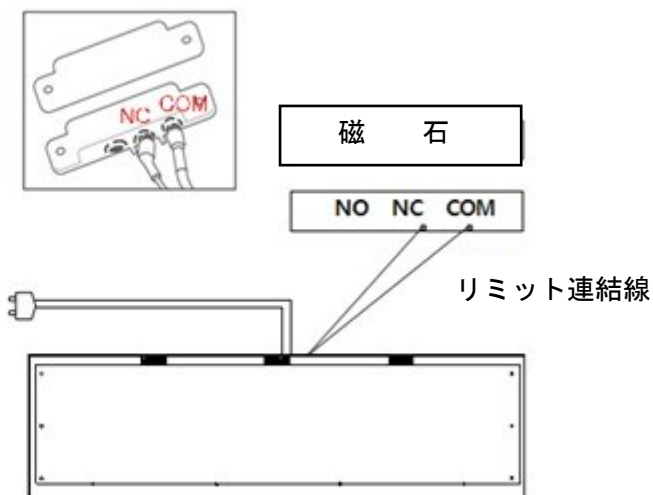
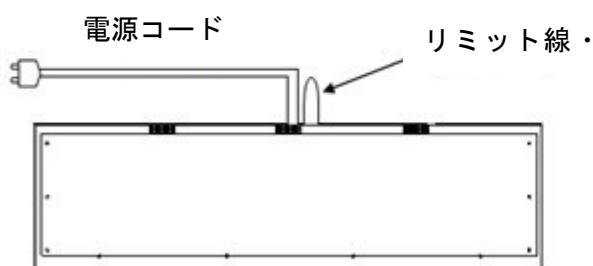


形名	A	B	C	D	E	F
CGR900	900	880	10	164	207	235
CGR1000	1000	980	10	164	207	235
CGR1200	1200	1180	10	164	207	235
CGR1500	1500	1480	10	164	207	235

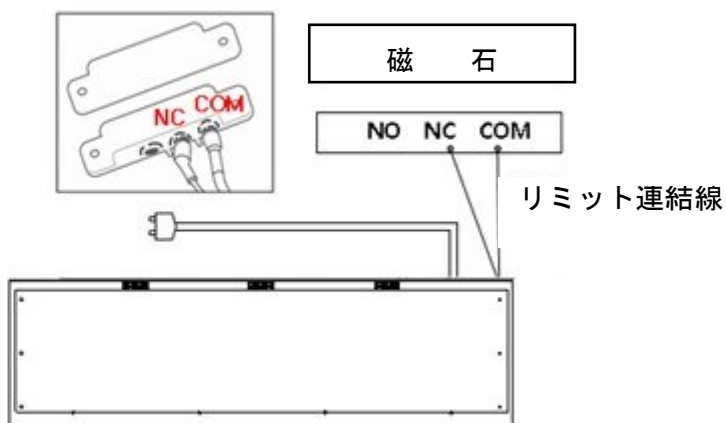
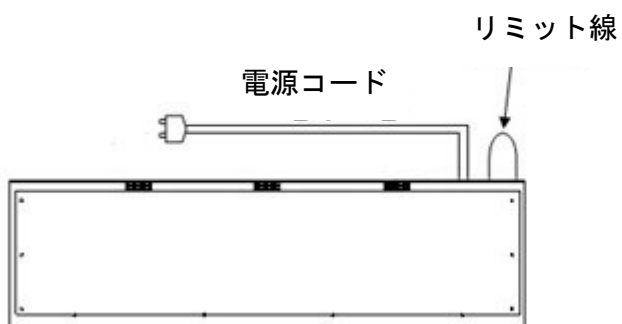
■ リミット連結方法

※製品によってリミット線が付いている場所が違います。

《 CCR 》



《 CGR 》



1. リミット専用線を切開します。
2. 磁石式リミットを連結端子NC, COMに繋げた後、ドアの枠に固定させます。
3. 磁石は、移動ドアとの間隔を 3mm に合わせて正確に設置します。
(ドアが閉まった時、リミットの磁石二つが向き合うようにして下さい)

■ 取付時の注意事項

1. 設置開口部の間口と同一か少し長めのエアーカーテンを設置してください。
1. 標準取付（本体水平）の場合は吹出口が下になるよう取付けてください。
2. エアーカーテンの吸込口は「取付のすき間」に従いすき間をあけてください。
エアーカーテン流が生成できない場合があります。
3. 連続して取付る場合は壁取付板の間隔は「取付のすき間」に従いすき間を空けてください。

「取付のすき間」

	CCR型	CGR型
壁取付けの場合の、吸込口から天井までのすき間	35mm 以上	55mm 以上
側面に壁がある場合の、壁取付板から壁までのすき間	10mm	15mm
連続して取付ける場合の壁取付板の間隔	20～30mm	30～40mm

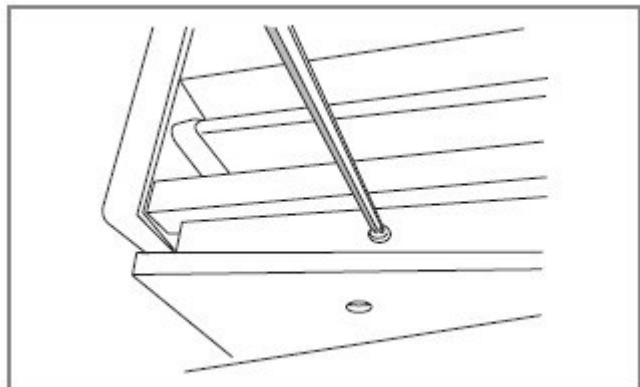
4. 振動のない堅固な場所に設置してください。
(空振・騒音 又は部品が壊れる恐れがあります。)
5. 室内に取り付けてください。
6. 気温が-10℃以下の場所、又は 50 度以上の場所には設置しないでください。
6. 出入り口がエアーカーテンより広い場合は、2 台以上の製品を並列に取りつけてください。
7. 床面から 2.3m 以上の高さの場所に設置してください。
8. エアーカーテンを使用する場合、出入口をエア一遮断しますので、室内は必ず換気(第一種換気)を行ってください。

★次のような場所での設置・使用はおやめください。

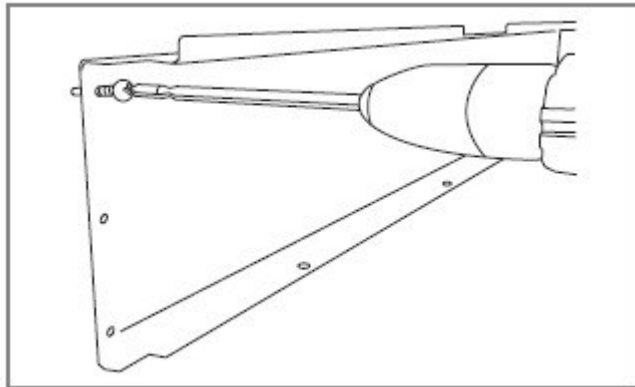
- ・ 気温が-10℃以下の場所、又は 50 度以上の場所
- ・ 結氷現象が発生する場所
- ・ 湿気の多い（湿度 90%以上）場所又は蒸気が発生する場所
- ・ 油の煙が発生する場所
- ・ 爆発性の粉塵及びガスが発生する場所、または発生する可能性がある場所
- ・ 腐食性のガスが発生する場所
- ・ 水がかかる可能性のある場所

■製品の取付方法

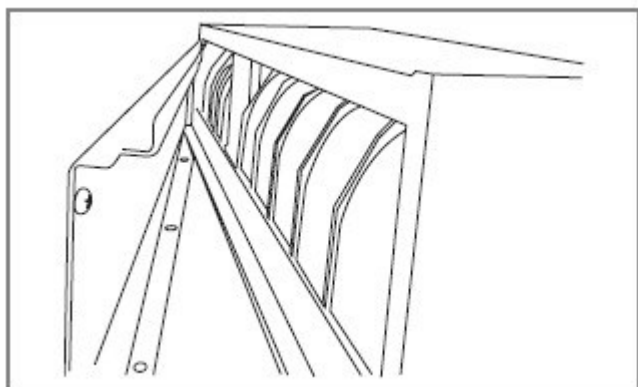
1. 本体の吹出口の下部の固定ネジをはずして、本体から壁取付板を取りはずします



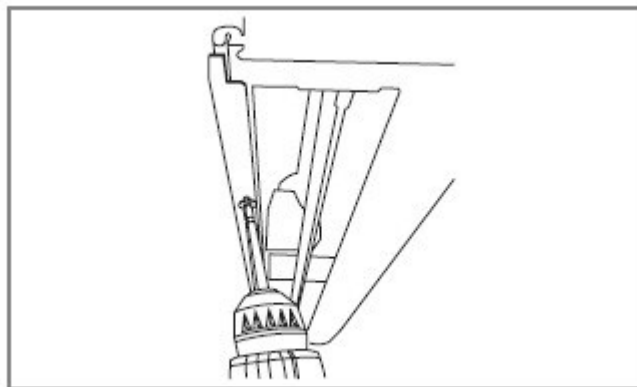
2. 設置する場所を決め、ネジで壁取付板を固定します。



3. 本体の引掛け部を壁取付板の引掛け部に差し込み、止まるまで下げます。



4. 本体と壁取付板をネジで固定します。



■ 試運転

取付工事が終わりましたら、再度結線が間違っていないか確認して正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないか確認してください。

■ 使用方法

1. 電源スイッチ ON を押すと運転が始まります。
2. スイッチは High と M, Low の 3 段調節方式です。(産業型は、H/L の 2 段調節)
3. 強弱切替運転の時、業務用 (CCR, CGR) はリモコンで、産業用 (CB) は押しボタンで速度を調節してください。
4. 状況によってダンパを調節してください。
5. 運転を止めるためには、電源スイッチの OFF を押してください。

■ リモコンの使用方法

1. 電源ボタンを押すと、本体の電源が ON⇒強⇒中⇒弱⇒OFF に切り替わります。
 2. 本体を連続して取付けた場合、リモコン 1 個で本体 5 台まで同時に操作可能です。
- ※但し、連続して取付けた本体の合計横幅の分だけ後ろに下がり、ちょうど真ん中の所から操作してください。

《例》

100cm 4 台を連続して取付した場合：4m 後ろに下がって、リモコンを本体に向けて操作します。

■ お手入れの仕方

1. 1 ヶ月に 1 回は吸込口のカーバーとグリル、ファンの汚れの掃除を行ってください。
2. 中性洗剤を溶かしたぬるま湯 (40℃以下) に浸した布で汚れを引き取り、洗剤が残らないように乾いた布できれいにふき取ってください。
3. モーターのベアリングはシルドボールベアリングを使用しているので注油の必要はありません。グリスの寿命は約 1 万時間なので、使用状況によっては点検後ベアリングの交換が必要になります。ベアリングの交換は、販売店に問い合わせてください。

《お願い》

- ★製品を点検・手入れする時は、必ず電源を切ってください。(ケガや感電の原因になります)
- ★手入れの時は、必ず手袋を着用してください(指をけがする危険性があります)
- ★お手入れの際、下記の溶剤は使用しないでください。
：シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤。
- ★絶対濡れた手で機器をさわらないでください(感電の原因になります)
- ★機器に水をかけないでください(感電の原因になります)
- ★本体にぶら下がらないでください(落下によるケガの原因になります)
- ★電源コードが破損した場合は、事故防止のため代理店、または電気工事店に連絡をし、電源コードの取り換えを行ってください。